

4.4 関数のグラフ

変数 x の関数 $y = f(x)$ について, xy 座標平面においてグラフを描くと, 視覚的に理解しやすくなる.

変数 x の関数 $y = f(x)$ について, xy 座標平面におけるグラフとは,
 $y = f(x)$ となる点 (x, y) の全体 $\{ (x, y) \mid y = f(x) \}$ のことである.

変数 x の関数 $y = f(x)$ について, xy 座標平面におけるグラフとは,
 $y = f(x)$ となる点 (x, y) の全体 $\{ (x, y) \mid y = f(x) \}$ のことである. 変数 x
の関数 $y = f(x)$ 及び各実数 a, b について,

$$\begin{aligned} \text{点 } (a, b) \text{ が } y = f(x) \text{ のグラフに属す} &\iff (a, b) \in \{ (x, y) \mid y = f(x) \} \\ &\iff b = f(a) . \end{aligned}$$

変数 x の関数 $y = f(x)$ について, xy 座標平面におけるグラフとは, $y = f(x)$ となる点 (x, y) の全体 $\{(x, y) \mid y = f(x)\}$ のことである. 変数 x の関数 $y = f(x)$ 及び各実数 a, b について,

$$\begin{aligned} \text{点 } (a, b) \text{ が } y = f(x) \text{ のグラフに属す} &\iff (a, b) \in \{(x, y) \mid y = f(x)\} \\ &\iff b = f(a) . \end{aligned}$$

例 変数 x の関数 $y = x^2 - 3x$ について, xy 座標平面におけるグラフは, $y = x^2 - 3x$ となる点 (x, y) の全体 $\{(x, y) \mid y = x^2 - 3x\}$ である.

変数 x の関数 $y = f(x)$ について, xy 座標平面におけるグラフとは, $y = f(x)$ となる点 (x, y) の全体 $\{(x, y) \mid y = f(x)\}$ のことである. 変数 x の関数 $y = f(x)$ 及び各実数 a, b について,

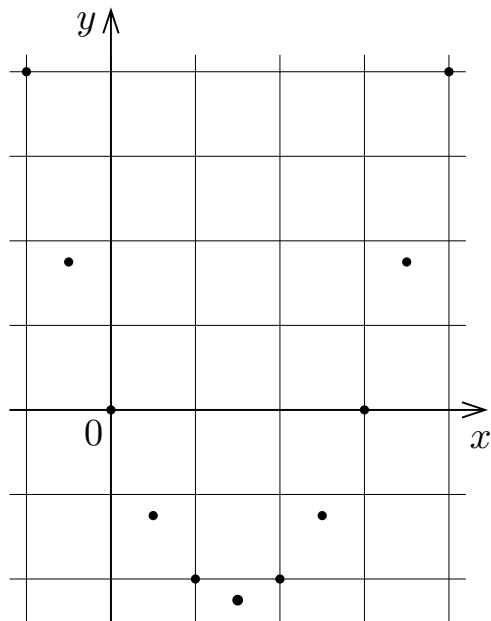
$$\begin{aligned} \text{点 } (a, b) \text{ が } y = f(x) \text{ のグラフに属す} &\iff (a, b) \in \{(x, y) \mid y = f(x)\} \\ &\iff b = f(a) . \end{aligned}$$

例 変数 x の関数 $y = x^2 - 3x$ について, xy 座標平面におけるグラフは, $y = x^2 - 3x$ となる点 (x, y) の全体 $\{(x, y) \mid y = x^2 - 3x\}$ である. 各実数 a, b について,

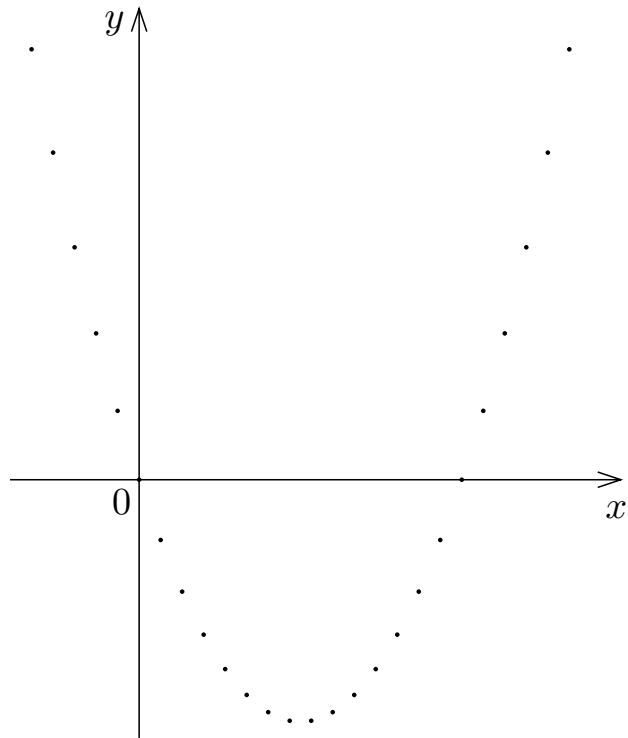
$$\begin{aligned} \text{点 } (a, b) \text{ が } y = x^2 - 3x \text{ のグラフに属す} &\iff (a, b) \in \{(x, y) \mid y = x^2 - 3x\} \\ &\iff b = a^2 - 3a . \end{aligned}$$

関数 $y = x^2 - 3x$ について、 x 座標が $-1, -0.5, 0, 0.5, 1, 1.5, 2, 2.5, 3, 3.5, 4$ のときの y 座標を計算して、グラフの点をとる。

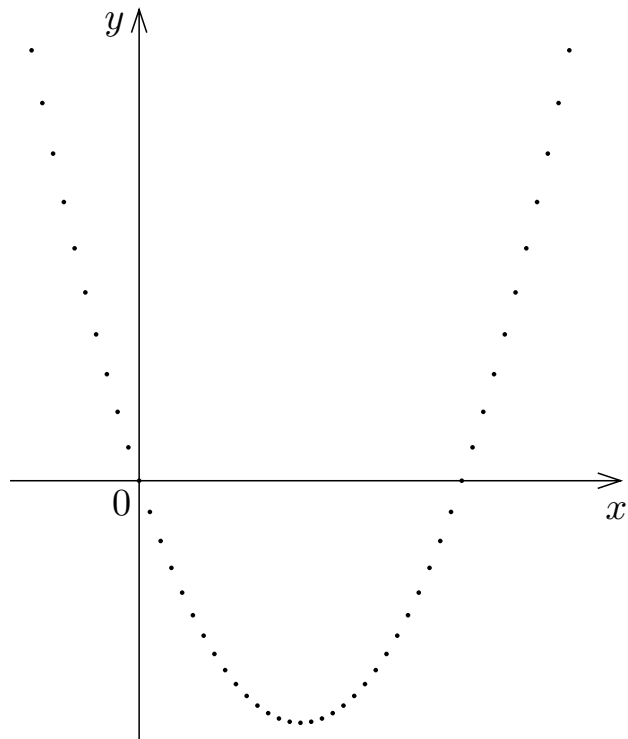
x の値	$y = x^2 - 3x$ の値	対応するグラフの点
-1	4	$(-1, 4)$
-0.5	1.75	$(-0.5, 1.75)$
0	0	$(0, 0)$
0.5	-1.25	$(0.5, -1.25)$
1	-2	$(1, -2)$
1.5	-2.25	$(1.5, -2.25)$
2	-2	$(2, -2)$
2.5	-1.25	$(2.5, -1.25)$
3	0	$(3, 0)$
3.5	1.75	$(3.5, 1.75)$
4	4	$(4, 4)$



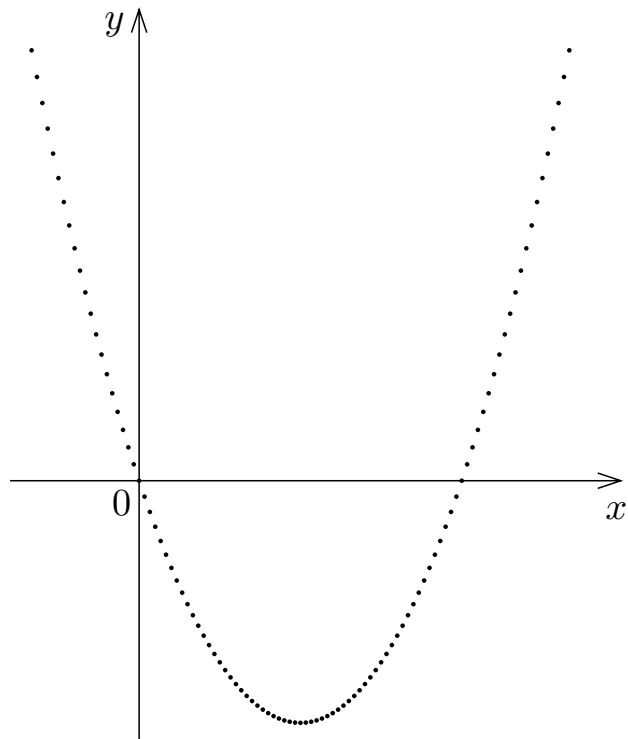
プロットする点を増やしていく.



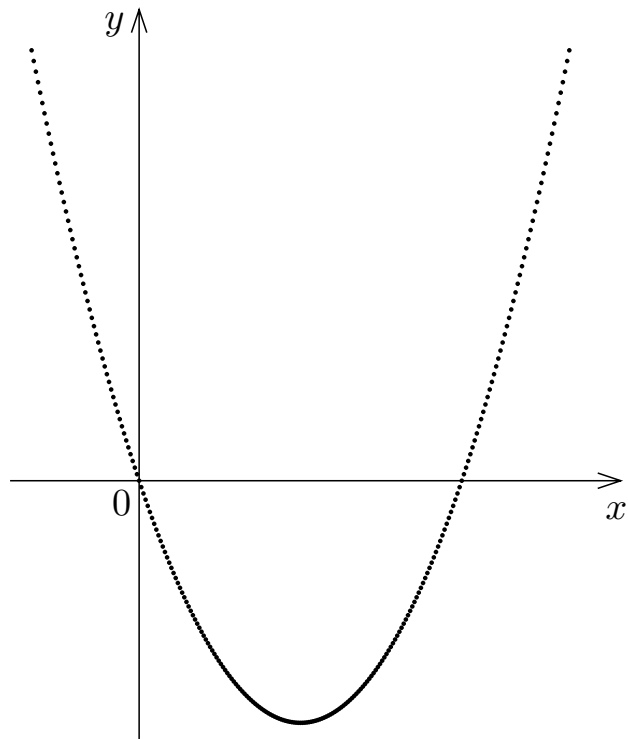
プロットする点を増やしていく.



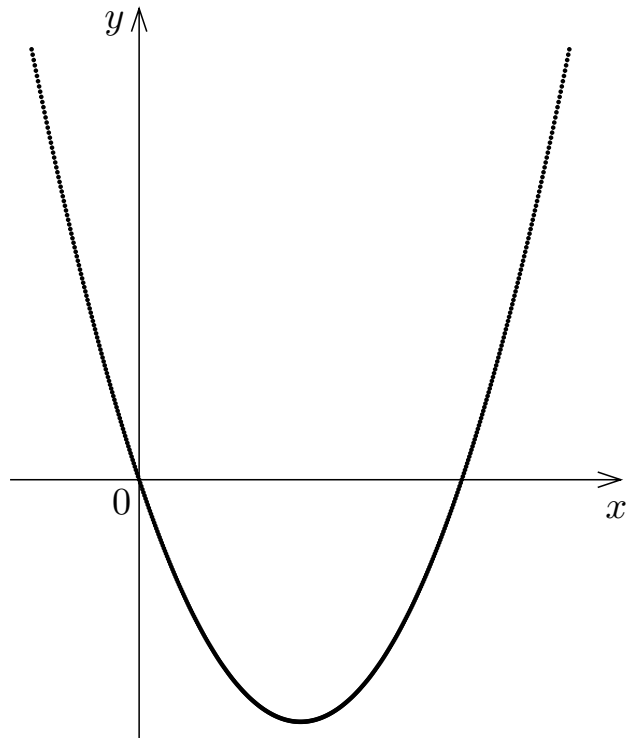
プロットする点を増やしていく.



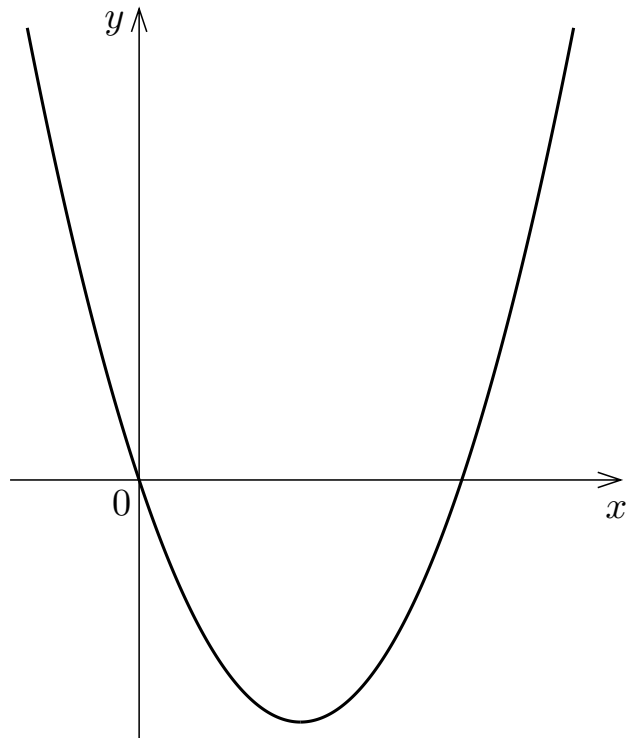
プロットする点を増やしていく.



プロットする点を増やしていく.



このようにして行きつく曲線が関数 $y = x^2 - 3x$ のグラフである.



例 xy 座標平面の 3 点 $(-1,2)$ と $(1,-2)$ と $(2,1)$ について, 変数 x の関数 $y = x^2 - 3x$ のグラフに属すかどうか調べる. xy 座標平面の点を (x,y) とおく.

例 xy 座標平面の 3 点 $(-1,2)$ と $(1,-2)$ と $(2,1)$ について, 変数 x の関数 $y = x^2 - 3x$ のグラフに属すかどうか調べる. xy 座標平面の点を (x,y) とおく. $(x,y) = (-1,2)$ のとき, $x^2 - 3x = 4$, $y = 2$ なので $x^2 - 3x \neq y$, よって点 $(-1,2)$ は $y = x^2 - 3x$ のグラフに属さない.

例 xy 座標平面の 3 点 $(-1,2)$ と $(1,-2)$ と $(2,1)$ について, 変数 x の関数 $y = x^2 - 3x$ のグラフに属すかどうか調べる. xy 座標平面の点を (x,y) とおく. $(x,y) = (-1,2)$ のとき, $x^2 - 3x = 4$, $y = 2$ なので $x^2 - 3x \neq y$, よって点 $(-1,2)$ は $y = x^2 - 3x$ のグラフに属さない. $(x,y) = (1,-2)$ のとき, $x^2 - 3x = -2$, $y = -2$ なので $x^2 - 3x = y$, よって点 $(1,-2)$ は $y = x^2 - 3x$ のグラフに属さない.

例 xy 座標平面の 3 点 $(-1,2)$ と $(1,-2)$ と $(2,1)$ について, 変数 x の関数 $y = x^2 - 3x$ のグラフに属すかどうか調べる. xy 座標平面の点を (x,y) とおく. $(x,y) = (-1,2)$ のとき, $x^2 - 3x = 4$, $y = 2$ なので $x^2 - 3x \neq y$, よって点 $(-1,2)$ は $y = x^2 - 3x$ のグラフに属さない. $(x,y) = (1,-2)$ のとき, $x^2 - 3x = -2$, $y = -2$ なので $x^2 - 3x = y$, よって点 $(1,-2)$ は $y = x^2 - 3x$ のグラフに属さない. $(x,y) = (2,1)$ のとき, $x^2 - 3x = -2$, $y = 1$ なので $x^2 - 3x \neq y$, よって点 $(2,1)$ は $y = x^2 - 3x$ のグラフに属さない.

終

問4.4.1 xy 座標平面の以下の 4 点について、変数 x の関数 $y = x^3 - 5x$ のグラフに属すかどうか調べよ.

(1) 点 $(-1, 6)$ (2) 点 $(0, 3)$ (3) 点 $(1, 4)$ (4) 点 $(2, -2)$

(1) $(x, y) = (-1, 6)$ のとき $x^3 - 5x =$ y なので, 点 $(-1, 6)$ は
 $y = x^3 - 5x$ のグラフに属

(2) $(x, y) = (0, 3)$ のとき $x^3 - 5x =$ y なので, 点 $(0, 5)$ は $y = x^3 - 5x$
のグラフに属

(3) $(x, y) = (1, 4)$ のとき $x^3 - 5x =$ y なので, 点 $(0, 5)$ は $y = x^3 - 5x$
のグラフに属

(4) $(x, y) = (2, -2)$ のとき $x^3 - 5x =$ y なので, 点 $(2, -2)$ は
 $y = x^3 - 5x$ のグラフに属

問4.4.1 xy 座標平面の以下の 4 点について、変数 x の関数 $y = x^3 - 5x$ のグラフに属すかどうか調べよ.

- (1) 点 $(-1, 6)$ (2) 点 $(0, 3)$ (3) 点 $(1, 4)$ (4) 点 $(2, -2)$

(1) $(x, y) = (-1, 6)$ のとき $x^3 - 5x = 4 \neq y$ なので、点 $(-1, 6)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属さない.

(2) $(x, y) = (0, 3)$ のとき $x^3 - 5x = 0 \neq y$ なので、点 $(0, 3)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属

(3) $(x, y) = (1, 4)$ のとき $x^3 - 5x = -4 \neq y$ なので、点 $(1, 4)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属

(4) $(x, y) = (2, -2)$ のとき $x^3 - 5x = -6 \neq y$ なので、点 $(2, -2)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属

問4.4.1 xy 座標平面の以下の 4 点について、変数 x の関数 $y = x^3 - 5x$ のグラフに属すかどうか調べよ.

- (1) 点 $(-1, 6)$ (2) 点 $(0, 3)$ (3) 点 $(1, 4)$ (4) 点 $(2, -2)$

(1) $(x, y) = (-1, 6)$ のとき $x^3 - 5x = 4 \neq y$ なので、点 $(-1, 6)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属さない.

(2) $(x, y) = (0, 3)$ のとき $x^3 - 5x = 3 \neq y$ なので、点 $(0, 3)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属さない.

(3) $(x, y) = (1, 4)$ のとき $x^3 - 5x = -4 \neq y$ なので、点 $(1, 4)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属

(4) $(x, y) = (2, -2)$ のとき $x^3 - 5x = -6 \neq y$ なので、点 $(2, -2)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属

問4.4.1 xy 座標平面の以下の4点について、変数 x の関数 $y = x^3 - 5x$ のグラフに属すかどうか調べよ.

- (1) 点 $(-1, 6)$ (2) 点 $(0, 3)$ (3) 点 $(1, 4)$ (4) 点 $(2, -2)$

(1) $(x, y) = (-1, 6)$ のとき $x^3 - 5x = 4 \neq y$ なので、点 $(-1, 6)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属さない.

(2) $(x, y) = (0, 3)$ のとき $x^3 - 5x = 3 \neq y$ なので、点 $(0, 3)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属さない.

(3) $(x, y) = (1, 4)$ のとき $x^3 - 5x = -4 \neq y$ なので、点 $(1, 4)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属さない.

(4) $(x, y) = (2, -2)$ のとき $x^3 - 5x = -6 \neq y$ なので、点 $(2, -2)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属

問4.4.1 xy 座標平面の以下の4点について、変数 x の関数 $y = x^3 - 5x$ のグラフに属すかどうか調べよ.

(1) 点 $(-1, 6)$ (2) 点 $(0, 3)$ (3) 点 $(1, 4)$ (4) 点 $(2, -2)$

(1) $(x, y) = (-1, 6)$ のとき $x^3 - 5x = 4 \neq y$ なので、点 $(-1, 6)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属さない.

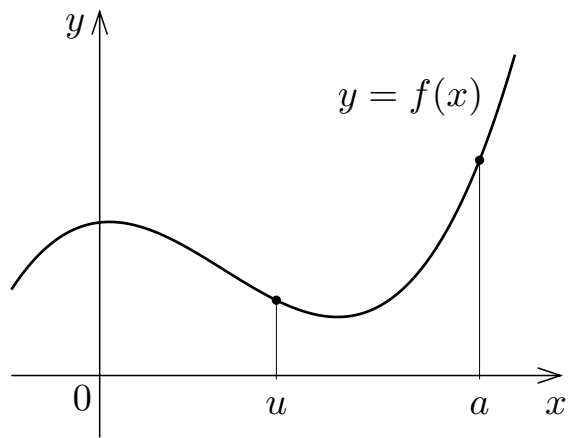
(2) $(x, y) = (0, 3)$ のとき $x^3 - 5x = 3 \neq y$ なので、点 $(0, 3)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属さない.

(3) $(x, y) = (1, 4)$ のとき $x^3 - 5x = -4 \neq y$ なので、点 $(1, 4)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属さない.

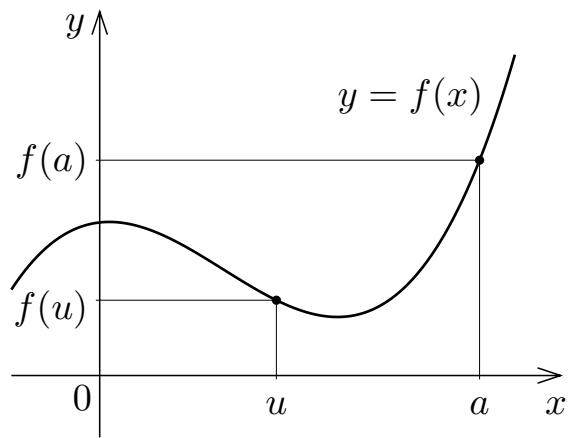
(4) $(x, y) = (2, -2)$ のとき $x^3 - 5x = -2 = y$ なので、点 $(2, -2)$ は $y = x^3 - 5x$ のグラフに属す.

終

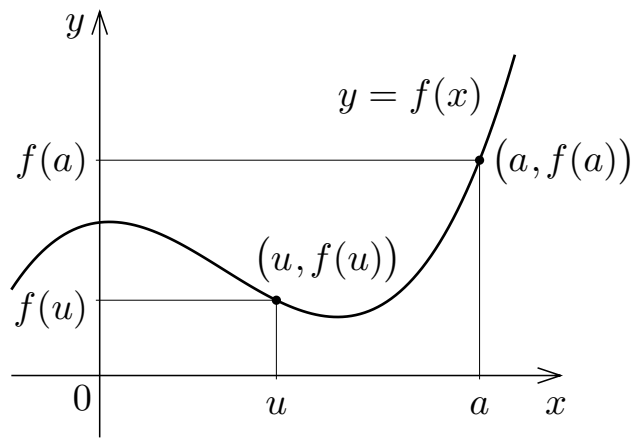
xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = f(x)$ のグラフに属す点で x 座標が a である点を求める.



xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = f(x)$ のグラフに属す点で x 座標が a である点を求める。実数 y について、 x 座標が a である点 (a, y) が関数 $y = f(x)$ のグラフに属すとすると、 $y = f(a)$.



xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = f(x)$ のグラフに属する点で x 座標が a である点を求める. 実数 y について、 x 座標が a である点 (a, y) が関数 $y = f(x)$ のグラフに属するとすると、 $y = f(a)$. よって、関数 $y = f(x)$ のグラフの点で x 座標が a である点の y 座標は $f(a)$ である.



例 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = 2x^2 - 4x$ のグラフに属す点で x 座標が 3 である点 P を求める.

例 xy 座標平面において, 変数 x の関数 $y = 2x^2 - 4x$ のグラフに属す点で x 座標が 3 である点 P を求める. 点 P の x 座標が 3 なので, ある実数 y について $P = (3, y)$. この点 P が関数 $y = 2x^2 - 4x$ のグラフに属すので, $y = 2 \cdot 3^2 - 4 \cdot 3 = 6$. よって $P = (3, 6)$. **終**

問4.4.2 xy 座標平面において, 変数 x の関数 $y = 2x^3 - x^2 + 7x$ のグラフに属する点で x 座標が -2 である点 A を求めよ.

点 A の x 座標が -2 なので, ある実数 y について $A = (-2, y)$. この点 A が関数 $y = 2x^3 - x^2 + 7x$ のグラフに属するので, $y =$
. 故に $A =$.

問4.4.2 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = 2x^3 - x^2 + 7x$ のグラフに属する点で x 座標が -2 である点 A を求めよ.

点 A の x 座標が -2 なので、ある実数 y について $A = (-2, y)$. この点 A が関数 $y = 2x^3 - x^2 + 7x$ のグラフに属するので、 $y = 2(-2)^3 - (-2)^2 + 7(-2) = -34$. 故に $A = (-2, -34)$. **終**

xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = f(x)$ のグラフの点で y 座標が a である点を求めたいとする.

xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = f(x)$ のグラフの点で y 座標が a である点を求めたいとする。実数 x について、 y 座標が a である点 (x, a) が関数 $y = f(x)$ のグラフに属するとすると、 $a = f(x)$.

xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = f(x)$ のグラフの点で y 座標が a である点を求めたいとする。実数 x について、 y 座標が a である点 (x, a) が関数 $y = f(x)$ のグラフに属するとすると、 $a = f(x)$ 。 x に関する方程式 $a = f(x)$ の実数解が、関数 $y = f(x)$ のグラフの点で y 座標が a である点の x 座標である。

x 座標および y 座標は実数なので、 x に関する方程式 $a = f(x)$ の解が虚数であるときは x 座標にならない。

例 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = x^2 - 7x + 6$ のグラフに属する点で y 座標が -4 である点 Q を求める.

例 xy 座標平面において, 変数 x の関数 $y = x^2 - 7x + 6$ のグラフに属する点で y 座標が -4 である点 Q を求める. 点 Q の y 座標が -4 なので, ある実数 x について $Q = (x, -4)$.

例 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = x^2 - 7x + 6$ のグラフに属する点で y 座標が -4 である点 Q を求める. 点 Q の y 座標が -4 なので、ある実数 x について $Q = (x, -4)$. この点 Q が関数 $y = x^2 - 7x + 6$ のグラフに属するので、 $-4 = x^2 - 7x + 6$, $x^2 - 7x + 10 = 0$, $(x - 2)(x - 5) = 0$, $x = 2$ または $x = 5$.

例 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = x^2 - 7x + 6$ のグラフに属する点で y 座標が -4 である点 Q を求める. 点 Q の y 座標が -4 なので、ある実数 x について $Q = (x, -4)$. この点 Q が関数 $y = x^2 - 7x + 6$ のグラフに属するので、 $-4 = x^2 - 7x + 6$, $x^2 - 7x + 10 = 0$, $(x - 2)(x - 5) = 0$, $x = 2$ または $x = 5$. よって、 $Q = (2, -4)$ または $Q = (5, -4)$. **終**

問4.4.3 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = x^2 - 8x + 9$ のグラフに属する点で y 座標が -6 である点 P を求めよ.

点 P の y 座標が -6 なので、ある実数 x について $P = (x, -6)$. この点 P が関数 $y = x^2 - 8x + 9$ のグラフに属するので、
$$-6 = x^2 - 8x + 9, \quad (x^2 - 8x + 9) - (-6) = 0, \quad x^2 - 8x + 15 = 0, \quad x = 3 \text{ または } x = 5. \quad \text{故に,}$$
$$P = (3, -6) \text{ または } P = (5, -6).$$

問4.4.3 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = x^2 - 8x + 9$ のグラフに属する点で y 座標が -6 である点 P を求めよ.

点 P の y 座標が -6 なので、ある実数 x について $P = (x, -6)$. この点 P が関数 $y = x^2 - 8x + 9$ のグラフに属するので、 $-6 = x^2 - 8x + 9$,
 $x^2 - 8x + 15 = 0$, $(x - 3)(x - 5) = 0$, $x = 3$ または $x = 5$. 故に,
 $P = (3, -6)$ または $P = (5, -6)$.

終

本書では, xy 座標平面において, x 座標及び y 座標は実数である. 虚数は xy 座標平面の点の x 座標や y 座標にならない.

本書では、 xy 座標平面において、 x 座標及び y 座標は実数である。虚数は xy 座標平面の点の x 座標や y 座標にならない。

例 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = 2x^2 - 5x + 7$ のグラフに属す点で y 座標が 3 である点 P を求める。

本書では、 xy 座標平面において、 x 座標及び y 座標は実数である。虚数は xy 座標平面の点の x 座標や y 座標にならない。

例 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = 2x^2 - 5x + 7$ のグラフに属す点で y 座標が 3 である点 P を求める。点 P の y 座標が 3 なので、ある実数 x について $P = (x, 3)$.

本書では、 xy 座標平面において、 x 座標及び y 座標は実数である。虚数は xy 座標平面の点の x 座標や y 座標にならない。

例 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = 2x^2 - 5x + 7$ のグラフに属す点で y 座標が 3 である点 P を求める。点 P の y 座標が 3 なので、ある実数 x について $P = (x, 3)$ 。この点 P が関数 $y = 2x^2 - 5x + 7$ のグラフに属すので、 $3 = 2x^2 - 5x + 7$, $2x^2 - 5x + 4 = 0$;

本書では、 xy 座標平面において、 x 座標及び y 座標は実数である。虚数は xy 座標平面の点の x 座標や y 座標にならない。

例 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = 2x^2 - 5x + 7$ のグラフに属す点で y 座標が 3 である点 P を求める。点 P の y 座標が 3 なので、ある実数 x について $P = (x, 3)$ 。この点 P が関数 $y = 2x^2 - 5x + 7$ のグラフに属すので、 $3 = 2x^2 - 5x + 7$ 、 $2x^2 - 5x + 4 = 0$ ；この x に関する 2 次方程式は、判別式の値が $(-5)^2 - 4 \cdot 2 \cdot 4 < 0$ なので、解が虚数である。

本書では、 xy 座標平面において、 x 座標及び y 座標は実数である。虚数は xy 座標平面の点の x 座標や y 座標にならない。

例 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = 2x^2 - 5x + 7$ のグラフに属す点で y 座標が 3 である点 P を求める。点 P の y 座標が 3 なので、ある実数 x について $P = (x, 3)$ 。この点 P が関数 $y = 2x^2 - 5x + 7$ のグラフに属すので、 $3 = 2x^2 - 5x + 7$ 、 $2x^2 - 5x + 4 = 0$ ；この x に関する 2 次方程式は、判別式の値が $(-5)^2 - 4 \cdot 2 \cdot 4 < 0$ なので、解が虚数である。虚数は x 座標にならないので、P の x 座標は無い。

本書では、 xy 座標平面において、 x 座標及び y 座標は実数である。虚数は xy 座標平面の点の x 座標や y 座標にならない。

例 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = 2x^2 - 5x + 7$ のグラフに属す点で y 座標が 3 である点 P を求める。点 P の y 座標が 3 なので、ある実数 x について $P = (x, 3)$ 。この点 P が関数 $y = 2x^2 - 5x + 7$ のグラフに属すので、 $3 = 2x^2 - 5x + 7$ 、 $2x^2 - 5x + 4 = 0$ ；この x に関する 2 次方程式は、判別式の値が $(-5)^2 - 4 \cdot 2 \cdot 4 < 0$ なので、解が虚数である。虚数は x 座標にならないので、P の x 座標は無い。よって $y = 2x^2 - 5x + 7$ のグラフに属す点で y 座標が 3 である点 P は無い。

終

問4.4.4 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = 3x^2 - 7x + 6$ のグラフに属す点で y 座標が 1 である点 Q を求めよ.

点 Q の y 座標が 1 なので、ある実数 x について $P = (x, 1)$. この点 P が関数 $y = 3x^2 - 7x + 6$ のグラフに属すので、

問4.4.4 xy 座標平面において、変数 x の関数 $y = 3x^2 - 7x + 6$ のグラフに属す点で y 座標が 1 である点 Q を求めよ.

点 Q の y 座標が 1 なので、ある実数 x について $P = (x, 1)$. この点 P が関数 $y = 3x^2 - 7x + 6$ のグラフに属すので、 $1 = 3x^2 - 7x + 6$,
 $3x^2 - 7x + 5 = 0$; この x に関する 2 次方程式は、判別式の値が
 $(-7)^2 - 4 \cdot 3 \cdot 5 < 0$ なので解は虚数である. 虚数は x 座標にならないので、 P
の x 座標は無い. よって $y = 3x^2 - 7x + 6$ のグラフに属す y 座標が 1 である
点 Q は無い.

終